



## 2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月6日

上場会社名 不二サッシ株式会社

上場取引所 東

コード番号 5940 URL <https://www.fujisash.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江崎 裕之

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経営管理部長 (氏名) 町田 仁

TEL 03-6867-0777

四半期報告書提出予定日 2024年2月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	71,757	2.3	730		555		740	
2023年3月期第3四半期	70,129	10.6	2,093		2,025		2,321	

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 256百万円 ( %) 2023年3月期第3四半期 2,211百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	5.87	
2023年3月期第3四半期	18.40	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	88,324	18,196	20.4	142.62
2023年3月期	87,249	18,630	21.1	146.11

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 17,996百万円 2023年3月期 18,437百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		1.00	1.00
2024年3月期(予想)				1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	99,000	2.7	1,400	90.2	1,600	66.6	1,300	284.1	10.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - 以外の会計方針の変更 : 無
  - 会計上の見積りの変更 : 無
  - 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	126,267,824 株	2023年3月期	126,267,824 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	81,944 株	2023年3月期	80,526 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	126,186,617 株	2023年3月期3Q	126,188,189 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月11日公表の業績予想を修正いたしました。  
詳細につきましては本日(2024年2月6日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(追加情報) .....	8
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の当社グループ（当社及び連結子会社）の業績は、主力とするビルサッシを中心とした建材事業分野においては、新設住宅着工戸数の全体的な減少傾向に加え、建設資材の高騰、常態化しつつある労働力不足や為替の動向など先行きの見通しが不透明な状況の中、大型案件を中心とした受注残高は好調に推移しております。形材外販事業分野は、物量の減少などにより引き続き厳しい事業環境となっておりますが、生産性向上などの施策が寄与し業績は大幅に改善いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高717億5千7百万円（前年同四半期比2.3%増）、営業損失7億3千万円（前年同四半期は営業損失20億9千3百万円）、経常損失5億5千5百万円（前年同四半期は経常損失20億2千5百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失7億4千万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失23億2千1百万円）となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

#### 〔建材事業〕

建材事業においては、建設資材の高騰や労働力不足による建設計画の見直し等による工期変更などの影響があったものの、プロセス管理の徹底及びアルミ地金価格の改善などにより、売上高は517億1千9百万円（前年同四半期比2.9%増）と増収になり、セグメント損失は9千5百万円（前年同四半期はセグメント損失9億1千1百万円）と大幅に改善いたしました。

#### 〔形材外販事業〕

形材外販事業においては、アルミ地金市況に連動した販売単価の上昇へ取り組むも物量減少の影響を受け、売上高は156億9千4百万円（前年同四半期比2.6%減）と減収になりましたが、生産性向上、諸資材価格の良化などによりセグメント利益は1億8千9百万円（前年同四半期はセグメント損失5億5千5百万円）と黒字化いたしました。

#### 〔環境事業〕

環境事業においては、薬剤販売部門の販売価格上昇などにより、売上高は19億2千1百万円（前年同四半期比9.6%増）と増収になりましたが、薬剤の使用量減少やプラント部門の工期変更等の影響を受け、セグメント利益は7千9百万円（前年同四半期はセグメント利益8千1百万円）と減益になりました。

#### 〔物流事業〕

物流事業においては、一般物流が堅調に推移したことなどにより、売上高は22億9百万円（前年同四半期比2.7%増）と増収になりましたが、燃料費などの輸送コストの高騰などの影響を受け、セグメント利益は2億5千1百万円（前年同四半期はセグメント利益2億5千9百万円）と減益になりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は521億4千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億5千6百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が14億7千1百万円、電子記録債権が6億3千5百万円、仕掛品が6億7千2百万円、その他が14億9千万円増加し、受取手形、売掛金及び契約資産が36億5千6百万円、原材料及び貯蔵品が6億5千7百万円減少したことによるものであります。固定資産は361億7千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億1千8百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が5億1千万円、投資その他の資産が2億4千4百万円増加したことによるものであります。この結果、総資産は883億2千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億7千5百万円増加いたしました。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は427億6千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億5千5百万円増加いたしました。これは主に電子記録債務が9億3千7百万円、契約負債が19億2千5百万円増加し、支払手形及び買掛金が17億2千8百万円減少したことによるものであります。固定負債は273億6千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億5千4百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が7億8千8百万円増加し、社債が1億1千万円、リース債務が7千5百万円減少したことによるものであります。この結果、負債合計は701億2千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億9百万円増加いたしました。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は181億9千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億3千3百万円減少いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金が3億9千8百万円増加し、利益剰余金が9億1千3百万円減少したことによるものであります。この結果、自己資本比率は20.4%（前連結会計年度末は21.1%）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月11日公表の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては本日（2024年2月6日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,769	16,240
受取手形、売掛金及び契約資産	21,165	17,509
電子記録債権	6,873	7,509
商品及び製品	1,408	1,773
仕掛品	1,840	2,512
原材料及び貯蔵品	4,451	3,794
販売用不動産	297	348
その他	1,695	3,186
貸倒引当金	△712	△728
流動資産合計	51,789	52,146
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	39,745	39,689
減価償却累計額及び減損損失累計額	△32,853	△31,854
建物及び構築物（純額）	6,892	7,834
機械装置及び運搬具	38,551	39,348
減価償却累計額及び減損損失累計額	△35,757	△36,286
機械装置及び運搬具（純額）	2,793	3,062
土地	13,330	13,550
リース資産	2,609	2,699
減価償却累計額	△1,361	△1,518
リース資産（純額）	1,248	1,180
建設仮勘定	1,217	416
その他	11,749	11,845
減価償却累計額及び減損損失累計額	△10,804	△10,951
その他（純額）	945	893
有形固定資産合計	26,428	26,938
無形固定資産		
のれん	141	106
その他	547	545
無形固定資産合計	688	652
投資その他の資産		
投資有価証券	3,108	3,584
長期貸付金	298	298
繰延税金資産	3,356	3,170
その他	2,439	2,393
貸倒引当金	△860	△859
投資その他の資産合計	8,342	8,587
固定資産合計	35,459	36,178
資産合計	87,249	88,324

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,616	11,888
電子記録債務	7,466	8,403
短期借入金	14,686	15,156
1年内償還予定の社債	165	160
リース債務	308	291
未払法人税等	220	65
契約負債	1,881	3,807
工事損失引当金	288	279
その他	3,173	2,710
流動負債合計	41,807	42,762
固定負債		
社債	4,230	4,120
長期借入金	5,464	6,253
リース債務	1,111	1,035
繰延税金負債	44	93
再評価に係る繰延税金負債	409	409
退職給付に係る負債	15,021	14,950
資産除去債務	212	174
その他	316	328
固定負債合計	26,811	27,365
負債合計	68,618	70,128
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,709	1,709
資本剰余金	816	816
利益剰余金	13,907	12,993
自己株式	△9	△10
株主資本合計	16,423	15,509
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,007	1,405
土地再評価差額金	1,635	1,635
為替換算調整勘定	△474	△480
退職給付に係る調整累計額	△154	△73
その他の包括利益累計額合計	2,014	2,487
非支配株主持分	193	199
純資産合計	18,630	18,196
負債純資産合計	87,249	88,324

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	70,129	71,757
売上原価	62,541	62,573
売上総利益	7,588	9,184
販売費及び一般管理費	9,681	9,914
営業損失(△)	△2,093	△730
営業外収益		
受取利息	13	13
受取配当金	104	116
受取賃貸料	65	67
持分法による投資利益	24	46
電力販売収益	109	117
為替差益	72	22
その他	91	198
営業外収益合計	482	582
営業外費用		
支払利息	185	192
電力販売費用	104	107
支払手数料	44	28
その他	78	78
営業外費用合計	414	407
経常損失(△)	△2,025	△555
特別利益		
固定資産売却益	1	2
負ののれん発生益	—	21
投資有価証券売却益	31	3
特別利益合計	32	27
特別損失		
固定資産除却損	2	1
減損損失	209	9
固定資産解体費用	—	94
その他	2	7
特別損失合計	214	113
税金等調整前四半期純損失(△)	△2,207	△640
法人税等	106	92
四半期純損失(△)	△2,313	△733
非支配株主に帰属する四半期純利益	7	7
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,321	△740



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純損失(△)	△2,313	△733
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19	398
為替換算調整勘定	△11	△7
退職給付に係る調整額	93	81
持分法適用会社に対する持分相当額	0	4
その他の包括利益合計	102	477
四半期包括利益	△2,211	△256
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,223	△267
非支配株主に係る四半期包括利益	12	11

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

ロシアによるウクライナ侵攻の影響に伴う会計上の見積りについて

前連結会計年度の有価証券報告書の（追加情報）に記載した、ロシアによるウクライナ侵攻による当社グループへの影響に関する仮定について重要な変更はありません。

## (セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	建材	形材外販	環境	物流	計		
売上高							
カーテンウォール、サッシ、ドア、室内建具、エクステリア製品等	50,262	—	—	—	50,262	—	50,262
アルミ形材、アルミ精密加工品等	—	16,115	—	—	16,115	—	16,115
都市ゴミ焼却施設の飛灰処理設備プラントとそれに伴う薬剤販売、都市ゴミリサイクル施設の設計・製作・工事	—	—	1,753	—	1,753	—	1,753
建材、プラント等の輸送等	—	—	—	1,801	1,801	—	1,801
その他	—	—	—	—	—	19	19
顧客との契約から生じる収益	50,262	16,115	1,753	1,801	69,932	19	69,952
その他の収益	—	—	—	—	—	177	177
外部顧客に対する売上高	50,262	16,115	1,753	1,801	69,932	196	70,129
セグメント間の内部売上高又は振替高	930	5,697	—	1,940	8,567	—	8,567
計	51,192	21,813	1,753	3,741	78,500	196	78,697
セグメント利益又は損失(△)	△911	△555	81	259	△1,125	108	△1,017

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「不動産」等を含んでおります。

2. その他の収益は、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に基づくリース収益であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△1,125
「その他」の区分の利益	108
セグメント間取引消去	184
全社費用(注)	△1,259
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△2,093

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

(単位: 百万円)

	建材	形材外販	環境	物流	その他 (注)	全社・消去	合計
減損損失	—	—	—	—	—	209	209

(注) 「その他」の金額は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「不動産」等に係る金額であります。

## II 当第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	建材	形材外販	環境	物流	計		
売上高							
カーテンウォール、サッシ、ドア、室内建具、エクステリア製品等	51,719	—	—	—	51,719	—	51,719
アルミ形材、アルミ精密加工品等	—	15,694	—	—	15,694	—	15,694
都市ゴミ焼却施設の飛灰処理設備プラントとそれに伴う薬剤販売、都市ゴミリサイクル施設の設計・製作・工事	—	—	1,921	—	1,921	—	1,921
建材、プラント等の輸送等	—	—	—	2,209	2,209	—	2,209
その他	—	—	—	—	—	23	23
顧客との契約から生じる収益	51,719	15,694	1,921	2,209	71,545	23	71,569
その他の収益	—	—	—	—	—	187	187
外部顧客に対する売上高	51,719	15,694	1,921	2,209	71,545	211	71,757
セグメント間の内部売上高又は振替高	955	5,383	—	1,875	8,214	—	8,214
計	52,675	21,077	1,921	4,084	79,759	211	79,971
セグメント利益又は損失(△)	△95	189	79	251	424	123	547

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「不動産」等を含んでおります。

2. その他の収益は、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に基づくリース収益であります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	424
「その他」の区分の利益	123
セグメント間取引消去	184
全社費用(注)	△1,462
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△730

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

(単位：百万円)

	建材	形材外販	環境	物流	その他 (注)	全社・消去	合計
減損損失	—	—	—	—	—	9	9

(注) 「その他」の金額は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「不動産」等に係る金額であります。